

## 【お問い合わせ先】

キャタピラー

GCI マーケティング イノベーション

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい8丁目7-1

TEL. 045-682-3553

キャタピラー グローバル オペレータ チャレンジ 世界大会出場者決定

グローバル オペレータ チャレンジ  
アジアパシフィック代表

キャタピラージャパン合同会社(代表執行役員:ジョー・モスカト)は、キャタピラー グローバル オペレータ チャレンジ アジアパシフィック大会を開催し、2023年ラスベガスで開催されるグローバルオペレータチャレンジ 世界大会に進出するファイナリストを決定しました。

アジア大会は10月19日～20日に埼玉県秩父市の D-tech センターで開催し、日本、フィリピン、インドネシア、インド、オーストラリアのアジアパシフィック各地の予選を勝ち抜いた13名が競技を行いました。競技は次世代油圧ショベル320、ホイールローダ950MZ、ミニ油圧ショベル303の3機種で、マシンに搭載された CAT Grade、CAT Payload、Stick Steer のテクノロジーを使って、溝掘削や積込み等の種目で腕を競いました。競技はマシンを使いこなすスキルはもちろん、マシン乗降時の手すり3点保持やシートベルト着用など安全面も重要なポイントとなります。

競技の結果、以下3名がアジアパシフィック代表となり世界大会へ出場いたします。

## アジアパシフィック大会

- ・第1位 今井 雅人 様 / 日本 (写真 中央)
- ・第2位 Patrick Doheny 様 / オーストラリア (写真 右)
- ・第3位 Nicholas Thompson 様 / オーストラリア (写真 左)

グローバル オペレータ チャレンジ世界大会は、2023年3月アメリカ ラスベガスで開催される建設機械の展示会 CONEXPO のキャタピラーブース内の競技場で行われます。上記3名のアジアパシフィック代表の他、南北アメリカ、ヨーロッパの代表各3名、合計9名の代表者が世界 No.1 オペレータの称号に挑みます。

キャタピラーはこのグローバルオペレータチャレンジで、日々現場で活躍するすべてのオペレータの誇り高いチャレンジ精神を称えます。また、オペレータのスキルアップや人手不足の解消に寄与したいと考えています。

以上

**キャタピラー社について：**

建設機械の歴史は、1925年にキャタピラー社と共に始まり、未来へ続きます。世界最大の建設機械メーカーであるだけでなく、エンジン・発電機などパワーシステムのリーディングサプライヤーでもあります。また、1963年以来、キャタピラー社は、半世紀以上にわたって、日本に重要な拠点を構えています。特に、主力製品である油圧ショベルの開発・製造をリードし、時代の先端を行く製品と技術を世界へ発信しています。